

令和2年5月4日

支部加盟チーム 各位

北海道軟式野球連盟苫小牧支部
支部長 最上 誠 司

新型コロナウイルス感染症に伴う大会の開催について

一向に収束の気配を見せない新型コロナウイルス感染症。緊急事態宣言が5月末まで延長される報道がありましたが、これまで、春の選抜、春季高校野球、中体連、高体連の中止、そして夏の甲子園も中止が取りざたされているアマチュアスポーツ界。わが軟式野球においても既に、高円宮賜杯学童、全日本少年、更には高松宮賜杯1部・2部全国大会が中止となり、天皇賜杯全国大会が延期若しくは中止が検討されている状況です。

北海道軟式野球連盟は、道内で一番感染者が多い札幌市の道立体育センター（きたえーる）に事務所を置き、今まさに事務所の閉鎖に追い込まれている現状で、これまで理事会開催が数度延期に追い込まれているため今後の対応を協議する環境に置かれておらず、執行部はもっぱらメール等のやり取りで現状把握を余儀なくされております。

このような中で、支部として、今後の展望を北海道軟式野球連盟に問い合わせるのは現状では困難な状況であることを先ずもってご理解いただいた上で、それ以上に、長引く感染症の影響により野球どころではない、生活が立ち行かない現実が今存在している中で、今は早期の収束を願い情報伝達のみにとどめ、一定程度落ち着いたときに今後の展望について発信したいと思っておりますので、大会開催の可否等の情報発信は、今しばらくお待ちいただくことをお許しく下さい。

最後に、皆様方におかれましては、感染しない、感染させないよう細心の注意を払ってお過ごしいただくことを祈念しております。

追伸：5月末に開催予定であった高円宮学童大会、全日本少年大会、高松宮杯1部・2部の支部予選は中止のため、5月13日・20日に予定の監督会議は中止となりますことを申し添えます。